



聖城だより

石川県立加賀聖城高等学校

第4号 R2,3,6

はじめに

今年度は平成から令和へと繋ぐ1年間でした。そんな記念すべき年度に合わせるかのように本校では「加州大聖寺藩参勤交代うおーく」という大きなイベントを真ん中においてさまざまな活動を行ってきました。

関わってもらった4年次生2名はいよいよ卒業です。

新型コロナウイルス感染症への対応で卒業式は縮小されましたが、夜間定時制高校で4年間、仕事と学業を両立して頑張ってきたことを誇りに思い、胸を張って社会へと羽ばたいてほしいと思います。

冬休み前全校集会・プレゼント交換会（12月23日）

冬休み前の大掃除、全校集会、プレゼント交換会を行いました。



冬休み前の大掃除



9月～12月の皆勤賞表彰



インフルエンザの流行に伴う予防のお話



プレゼント交換会



サンタさんとともに

プレゼント交換会はプレゼントを手にした生徒と教職員がクリスマスといえば思い浮かぶあの曲を流しながらお隣へどんどん渡していく、曲が終わったところで手にしているプレゼントが自分の物というわけです。

中身は生徒、教職員が持ち寄ったお菓子や文房具。サンタクロースはM先生。そんなに高価なものは入っていませんが、生徒も先生もなんだか幸せそうな笑顔が印象的でした。

冬休み明け全校集会（1月7日）

令和2年を迎える、みんな元気に登校しました。

校長先生からは東京オリンピックが開催される2020年に何か一つ取り組むことを目標に考えて、よいスタートを切ってくださいとのお話をありました。



錦城山プロジェクトのまとめの会（1月16日）

今年度は「加州大聖寺藩参勤交代うおーく」をメインに活動してきたことをビデオで視聴し、小さな学校の大きな取り組みについて振り返りました。

そのうえで今年度自分なりの振り返りと来年度の総学での抱負を全校生徒の前でひとりひとり全員に話してもらいました。（学校のホームページに振り返りと抱負の一部を紹介しています。）



令和2年度総合的な探究の時間に向けて（1月23日）



来年度はこれまでの錦城山プロジェクトからさらに発展して、取り組みたい課題をみなさんと考えてもらうことになりました。

全体説明の後はグループごとに教室に分かれ、それぞれがどんなテーマで取り組んでみたいかを発表し合いました。

山中中学校「こころと体の健康講座」（1月28日）

本校2年生地石裕貴君が加賀市立山中中学校で行われた「こころと体の健康講座」に講師として招かれました。

地石君は本校バドミントン部での努力と経験を「タスキをつなぐ」というテーマで中学2年生の皆さんに話しました。

本人は緊張を見せることなく笑顔を交えて話し、質問にもきちんと答えました。



ほっかほかタイム（1月30日）



1月のほっかほかタイム。メニューは豚汁でした。あつあつをみんなでいただきました。坂野下先生のお話は子どもの時に食べたおやつについて。本校教職員への聞き取り調査をもとに年代ごとに表にまとめられて、お話ししていました。

4年次生にとって最後のほっかほかタイム。Nさんは「やっぱり寂しい」と話してくれました。



送別ボーリング大会（2月10日）

今日は4年次生の卒業式前、最終登校日。みんなで恒例のボーリング大会を行いました。

1ゲーム目は生徒だけで各学年毎に。
2ゲーム目は生徒と先生のペアで。
1投ごとに一喜一憂。みんな大いに盛り上がりました。結果はさすが4年次生の2人が大活躍しました。

おわりに 保護者および関係の方々へ

日頃よりご理解ご協力ありがとうございます。

4年次生の皆さん、保護者の方々ご卒業おめでとうございます。

本校の校歌の一節にあるように「何ごとか成してならざることやある。心のふるさと聖城に学びしことを生かしつつ。」の精神で次なるステップでも頑張ってください。

（本校の活動については日々webサイトに掲載しております。

右のQRコードを読み込んで本校のwebサイトをご覗ください。）

